

美術を聴く

-朗読でたのしむ佐伯祐三-

パリの石造りの建物やポスターの文字を独特なタッチで描いたことで知られる洋画家、佐伯祐三。その作品は近代の洋画家の中でも際立った個性を放ち、没後 90 年が経過した今日もなお多くの人を魅了し続けています。

佐伯祐三をとりまく人々の文章を朗読でたのしみ、その生涯と作品を学芸員の解説によりご紹介します。



佐伯祐三

SAEKI Yuzo 1898-1928

講師 高柳 有紀子氏

(大阪新美術館建設準備室主任学芸員)

朗読 「ろうどく万華鏡」のみなさん

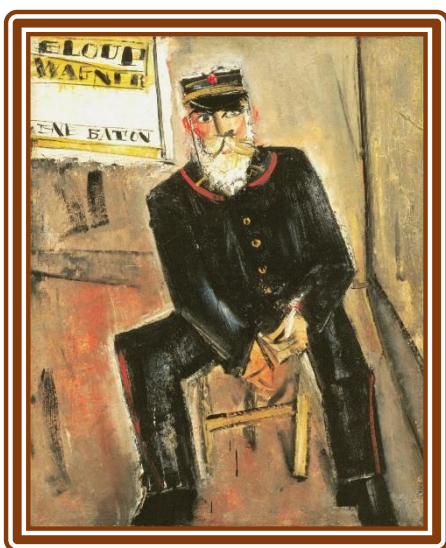
【とき】平成 30 年 7 月 29 日(日)

午後 2 時から 4 時

【ところ】淀川図書館 2 階 会議室

【定員】30 名(当日先着順)

【主催】大阪市立淀川図書館・大阪新美術館建設準備室



「郵便配達夫」1928 年

大阪新美術館建設準備室蔵

お問い合わせは・・・ おおさかしりつよどがわとしょかん

大阪市立淀川図書館

〒532-0025 淀川区新北野 1-10-14

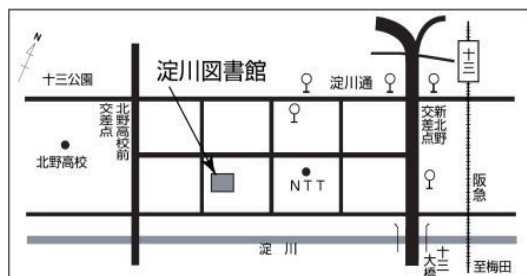
電話：06-6305-2346

<http://www.oml.city.osaka.lg.jp/>

【開館時間】平日(火～金) : 10:00-19:00

土日・祝日・7/21～8/31 の月曜日 : 10:00-17:00

【休館日】月曜日・毎月第 3 木曜日(祝休日・7/21～8/31 は開館)



阪急十三駅西出口から南西方向に約 600 メートル
シティバス十三下車 駐車場：なし